

鳥取・鹿野から地方創生を発信！！

舞台劇術を核とした地域活性化の取組



鳥の劇場新施設などの完成イメージ

鳥の劇場、鳥取市、鳥取県、地域の4者が連携し、今年度から新たな地域活性化の取組を展開しています。具体的には、国のデジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）を活用し、ハード事業として「鳥の劇場」関連施設をリニューアルするとともに、舞台芸術と教育、農業、観光などの分野を組み合わせたソフト事業を展開することで、文化芸術振興、交流促進、産業振興、人材育成などにつなげることをねらいとしています。

(1) 交付対象事業名

「出会い」、「集い」、「学び」、「つながる」舞台芸術を核とした地域活性化事業

(2) 交付対象事業期間

令和5年度～令和7年度

(3) 交付対象事業費（3年間）

356,244千円 ※計画認定時の金額であり、今後変動あり (千円)

交付対象事業費		国負担額	県負担額	市負担額
ハード	283,440	141,720	22,600	119,120
ソフト	72,804	36,402	10,050	26,352
計	356,244	178,122	32,650	145,472

※ 鳥の劇場負担額  
22,604千円

(4) 事業目的・効果

- ◎ 文化芸術の振興   ◎ 国内外への発信   ◎ 関係人口の創出   ◎ 次世代の育成   ◎ 産業の振興
- ◎ 生涯学習の振興   ◎ 公共施設の縮減   ◎ 税収の増加

(5) 事業コンセプト

- I. 舞台芸術を核とした交流の拠点づくり
- II. 舞台芸術を核とした人づくり
- III. 舞台芸術を核とした賑わいづくり

I. 舞台芸術を核とした交流の拠点づくり【ハード事業：283,440千円】 ※計画認定時の金額であり、今後変動あり

事業名	事業概要	事業費
文化交流拠点施設整備事業 (補助率 2/3 解体撤去のみ 10/10) 【文化交流課】	演劇を中心とした文化芸術による地域活性化を図るため、地域内外の多様な人々の活動や交流の拠点となる施設の整備に対する支援を実施する。 【R5】 小学校舎解体○・幼稚園舎改修・バックヤード等設計 【R6】 バックヤード等新築 【R7】 小学校舎解体○	183,240
文化交流拠点施設整備事業 (補助率 2/3) 【県文化政策課】	【R5】 幼稚園舎改修・バックヤード等設計 【R6】 バックヤード等新築	45,200
文化交流拠点周辺環境整備事業 (広場等) 【鹿野町総合支所】	演劇を中心とした文化芸術による地域活性化を図るため、地域内外の多様な人々の活動や交流の拠点となる施設の整備に合わせ、周辺環境の整備を実施する。【R7】 ※一般補助施設等整備事業債が活用可能	55,000

II. 舞台芸術を核とした人づくり【ソフト事業：29,643千円】 ※計画認定時の金額であり、今後変動あり

事業名	事業概要	事業費
演劇塾開催事業 【文化交流課】	日本の演劇文化の将来を担う優れた人材の発掘・育成を図るため、演劇の要素である演技、道具・衣装、音楽、脚本、映像制作などに関して学べる演劇塾を開催する。	2,310
市民演劇講座開催事業 【文化交流課】	学習意欲のある地域住民に地域の特色を生かした学びの機会の提供を図るため、演劇の要素である演技、道具・衣装、音楽、脚本、映像の制作などに関して学べる講座を開催する。	3,465
劇場空間体験事業 【文化交流課】	地域社会の将来を担う人材の育成を図るため、市内の小中学生を対象に演劇鑑賞やワークショップなどの舞台芸術体験プログラムを実施する。	6,768
企業研修トライアル事業 【文化交流課】	演劇手法を活用し企業の人材育成を図る試行的な取組を支援する。	2,100
コミュニケーション力向上等事業 【県文化政策課】	次世代育成、共生社会の実現を図るため、児童や障がい者等に対する演劇ワークショップ体験によるコミュニケーション力養成に取り組む。	15,000

III. 舞台芸術を核とした賑わいづくり【ソフト事業：43,161千円】 ※計画認定時の金額であり、今後変動あり

事業名	事業概要	事業費
演劇×マルシェ開催事業 【農政企画課】	地域内外からの集客による賑わい創出と地元農産品の流通拡大を図るため、鳥の劇場における定期的なマルシェ開催や地元産農産品を生かした新商品の開発を実施する。	9,000
文化芸術観光創造事業 【観光ジオパーク推進課】	地域内外からの集客による賑わい創出と関係・交流人口の増加を図るため、演劇、農業、食、温泉など、地域資源を組み合わせた体験観光商品の造成に対する支援を実施する。	10,644
文化芸術推進事業 (鳥の演劇祭開催支援事業) 【文化交流課】	市民の文化芸術活動の促進や文化芸術に対する意識の高揚を図るため、鳥の劇場及び周辺を会場とする「鳥の演劇祭」の開催に対する支援を実施する。	3,000
鳥と鹿のミュージカル育成事業 【鹿野町総合支所】	地域住民の文化芸術に対する意識の高揚と他世代間の交流促進を図るため、地域住民の手づくりによるミュージカルの上演に対する支援を実施する。	9,600
じげのまつべるイベント開催事業 (わったいな祭) 【鹿野町総合支所】	地域内外からの集客による賑わい創出と交流人口の増加を図るため、地域住民団体との共催によるイベント開催、特産品販売、文化団体の作品展示などを実施する。	5,817
舞台芸術を核とした交流拠点への誘客促進事業 【県文化政策課】	鳥の劇場及び周辺エリアの文化的な魅力の発信、同エリアへの継続訪問に繋がるツアー造成に対して支援を実施する。	3,000
地域の文化資源等を活かした賑わいづくり支援事業 【県文化政策課】	地域資源を活かした文化芸術活動を支援し、舞台芸術をはじめとした多様な文化芸術を体感できる地域をつくる。	2,100

## ■ 鹿野地区コミュニティ施設の現状



# 企業人材研修トライアル事業

演劇を通じてビジネスに役立つプレゼン力・協働力を磨く



演劇は、俳優一人ひとりの個人の力とみんなの協力によってできています。個人の力というのは、声、呼吸、立ち方など。もう一つ、重要なのが芝居全体や役についての理解です。そしてみんなの協力を支えるのは、他の人の話を聞く力、他の人からの発信を受け止める力です。

演劇作品を作るためのこの力を、ビジネスの現場に活かすことがこの研修の目的です。「声」「語る」、協力して「場面を作る」を中心に、少し自分を見つめる時間も持ってもらいながら、自分らしく人に伝えることや他者と協働するコツ、創造する喜びを感じてもらいます。欧米では行われている演劇の力をビジネスに活かす研修です。

## ■受講料

無料（鳥取市が負担）

## ■講師

中島諒人（演出家・鳥の劇場芸術監督）・齊藤頼陽（俳優・同副芸術監督）

## ■会場

鳥の劇場（鳥取市鹿野町）

## ■参加人数（1回あたり）

5名～10名

## ■研修時間

- ・半日コース 3時間（午前または午後）
- ・1日コース 6時間（9時～正午・13時～16時）

## ■問い合わせ先

NPO法人鳥の劇場 ・鳥取市鹿野町1812-1  
・TEL 0857-30-6303 info@birdtheatre.org

## ■研修内容

### ウォーミングアップ

リラックスしたり、エネルギーをやり取りしたりするかんたんなゲームを通じて、体も心もリラックスしましょう。

### 「声」

みなさんに「自分の声」を探してもらいます。現場のさまざまなプレッシャーの中で、あなたは「自分の声」を見失っていませんか？体を使った落ち着いた声は、他人を安心させ、何より自分を安定させます。しっかり立ち、リラックスし、深い呼吸をすることで、あなたの「声」を探してみましょう。

### 「最近うれしかったこと」を語る

みなさんに最近うれしかったことをお聞きします。どんな小さいことでもいいので、心に残ったことを語ってもらいます。それぞれの「声」で落ち着いて語っててください。聞いている人は静かに耳を傾けます。参加者の人数分の「うれしかったこと」が集まります。

### 「最近うれしかったこと」をみんなで再現

想像力と体と声も使って、再現ドラマを作ります。自分の話ではリーダーに、他の人の話ではフォロワーになり、積極的に関わって面白い場面を作ります。演劇の場面の創造です。

### 「しあわせ」と仕事の関わりについて考え、語る

みなさんひとりひとりの「しあわせ」と、それぞれの仕事ってどんなふうにつながっていますか？ちょっと考えてみましょう。そしていい声で語ってみましょう。



鳥の劇場芸術監督 中島諒人



# 市民演劇講座 演劇の魅力に出会おう！

鳥取市鹿野町を拠点に活動する「鳥の劇場」の俳優が鳥取市内の公民館を訪ねます。プロの指導のもと、戯曲（演劇の台本）を読み演技体験をしてみませんか。初めての人も楽しめるオープンな講座です。お気軽にご参加ください。

対 象：子どもからお年寄りまで

人数上限：5-6 名程度

参加費：無料（鳥取市が負担）

申し込み先：鳥取市役所文化交流課 TEL 30-8021

会場は各地区公民館です。

1回2時間の講座を5回セットで実施します。

各公民館で参加希望者をまとめていただきお申し込みください。

題材や日程は調整のうえ決定します。



鳥の劇場は、鳥取市鹿野町の廃校になった小学校と幼稚園を劇場に変えて、2006年から演劇活動をしています。鳥の劇場という名前は、劇団名でもあり場の名前でもあります。劇場がただ演劇を愛好する人だけの場ではなくて、広く地域みなさんに必要だと思ってもらえる場となることが、私たちの目標です。演劇創作を中心にすえて、国内・海外の優れた舞台作品の招聘、舞台芸術家との交流、他芸術ジャンルとの交流、教育普及活動などを行い、地域の発展に少しでも貢献したいと考えています。

2011年度国際交流基金地球市民賞、2015年度第6回地域再生大賞ブロック賞、2017年度第30回山陰信販地域文化賞受賞